

令和6年度 佐賀県立太良高等学校第3回学校運営協議会 議事録

- 1 日 時 令和6年11月5日（火） 10:35～12:05
- 2 場 所 太良町中央公民館 2階 視聴覚室
- 3 出席者 25名【佐賀県教育委員会事務局（1名）、学校運営協議会委員（10名）、佐賀神楽団（1名）、事務局員（7名）、生徒（6名）】

4 会議内容

（1）開会

（2）会長挨拶

- ・豊峯祭（体育祭）についての感想

（3）学校長挨拶

（4）報告事項

地域連携の取り組みについて

① SAGA2024国スポ・全障スポについて

- ・活動内容：協議・式典の補助員、全校生徒による応援幕の作成（選手団からの感想）

太良町全体の丁寧な運営やサポート体制について高評価であった。

生徒が作成した応援幕も好評だった。

② 積極的な太良町の行事への参加・協力について

- ・11月16日（土） 太良町文化祭へ参加（神楽と手話の出演）
TARA ROCK（太良町を舞台とした自主制作映画）への撮影協力
- ・11月20日（水） 校舎を TARA ROCK の撮影地として貸し出し、生徒もエキストラとして出演予定
- ・12月7日（土） ご縁クラブ主催「年末の窓ガラス拭き」ボランティア活動（生徒募集中）

（委員による補足）

2月15日（土） 太良町医療・福祉講座への生徒参加

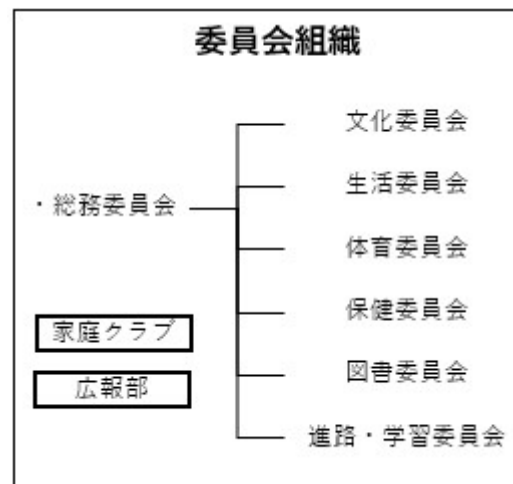
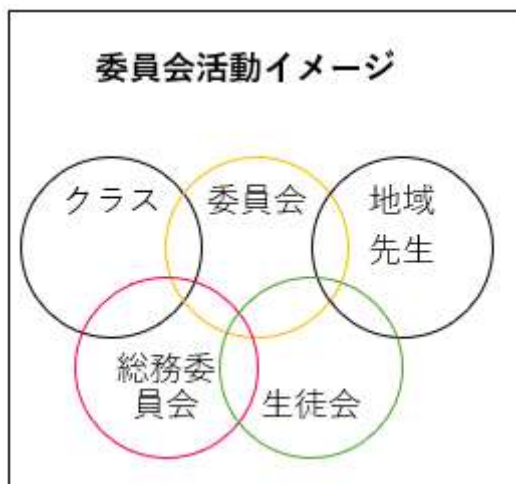
- ・HOT Challenge の活動内容発表
- ・広報チラシへの写真掲載

(5) 協議・意見交換

① 生徒会の活動について

(ア) 委員会活動について

・委員会組織の改編



(委員より提案)

11月23日(土) 国際交流多良岳登山の通訳サポートボランティアの募集

② 川原狂言について

出席者を4つのグループに分け、「川原狂言」を後世に残すために必要なことについて協議した。

(意見)

(ア) 優先順位の高いもの

- ・主体となる組織や団体を決める
- ・有識者へインタビューし、関連情報の記録を残す
- ・持続可能な活動資金の確保
- ・どのような取り組みができるかの見通しを持つ(観光資源など)

(イ) 実現可能性の高いもの

- ・部活動/クラブ活動としての活動の継続
- ・小学校や中学校と一緒に活動を行い、児童生徒が川原狂言や神楽に触れる機会を増やすこと
- ・ケーブルTVでの特集などを積極的に放映してもらう
- ・SNSでPRする

(ウ) ぜひ挑戦したいもの

- ・地域の協力だけではなく、他の団体や組織に協力を要請する
- ・定期的に披露できる場を設ける
- ・狂言の形にとらわれず、時代に合った表現方法で川原狂言を伝承する
- ・YouTube 等の SNS を通して紹介する
- ・「神楽」とは別の授業という形で生徒に学ばせる

(6) 指導助言 教育振興課 指導主事 細國 真紀 様

- ・12月23日(月) SAGA 学校魅力化フォーラム のご案内

(7) 事務局より連絡

- ・12月23日(月) 第4回学校運営協議会の開催を予定(詳細等は後日調整)

(8) 閉会